

教科に関する調査の設問別の分析結果

「基礎・基本」定着状況調査 中学校英語 6 (4)

6 次の対話文が意味の通る文になるように () 内の語を正しく並び替えて書きなさい。ただし、文頭にくるものも小文字になっています。

(4) A: (there / in / are / books / comic) the library ?

B: No, there aren't.

【出題の趣旨】

There is [are] ~. の疑問文を理解し、正しい語順で書くことができるかどうかを見る。

【学習指導要領の内容・領域】

「書くこと」

(ア) 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。

(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。

	正答率
本校今年度	56.3%
本校前年度	58.9%
全国前年度	40.6%

解答類型	1	2	3	4
	正答	平叙文の語順	左記以外	無解答
本校の割合 (%)	56.3%	20.4%	23.3%	0%

この問題を解くために必要な力

- ・ There is (are) ~. の文構造の理解。
- ・ 場所を表す前置詞の意味と使い方の理解。
- ・ 符号を識別し、会話の流れをふまえて適切に解答する力。
- ・ comic book = 「漫画」の知識

誤答分析

- ・ 平叙文の語順以外の間違いが多いことから There is (are) ~. の文構造、場所を表す前置詞の使い方の定着が不十分で正しい語順で文を組み立てる力が十分でない事が考えられる。
- ・ 平叙文の語順で文を書いた間違いが多いことから、符号を識別し、会話の流れをふまえて解答する力が十分でない事が考えられる。
- ・ 追跡調査から解答類型3 (平叙文以外の間違い) では、前置詞 in の位置が違う (約8%) と前置詞の理解と定着十分でないことが考えられる。

調査結果の分析をふまえた指導改善のポイント

「基礎・基本」定着状況調査 中学校英語 6 (4)

調査結果からみる課題

【課題となる力】

- ・ 場所を表す前置詞の使い方及び There is (are) ~. の文構造を理解する力。
- ・ 会話の流れをふまえた上で適切に文を書く力。

【指導上の課題】

- ・ There is (are) ~. の文構造及び場所を表す前置詞について理解させる指導が十分でない。
- ・ 正しい語順で文を組み立てる指導が十分でない。
- ・ 符号を識別し、会話の流れをふまえて解答するための指導が十分でない。

指導改善のポイント

- ・ スマートボードで英文を提示し、視覚的に文構造を理解させる。
- ・ 絵を使い口頭練習を繰り返かし、正しく文を組み立てる。

【指導の工夫】

- ① 前置詞が日本語の語順と異なり名詞の前に来ることを説明し、口頭練習を繰り返す。
- ② There is (are) ~. の語順を説明し、生徒が意欲的に取り組める活動を通して定着を図る。
- ③ 否定文、疑問文とその応答の練習を繰り返し、対話文や前後の文を読み取り、適切な文を書く練習に取り組む。

①前置詞（句）の復習【本時】

前置詞が名詞の前に来る語順を理解したうえで、絵を使って前置詞句の口頭練習を繰り返し定着を図る。視聴覚機器を効率よく利用する。

名 詞

<u>on</u>	机 the desk	の上に
-----------	---------------	-----

②There is[are] ~. の文の練習【本時】

There is [are]	a book	on the desk.
～があります。	物 (名詞)	場所を表す語句

- ・ 生徒が意欲的に取り組める活動を通して定着を図る。

(1) 語順の理解

(2) 絵を使って口頭練習

(3) ペアで部屋にあるものを言い合う。

(4) 実際の部屋の中の写真を見て、There is ~. を作り、一文加える。

③前後の流れをふまえ、符号に気を付けながら適切な英文を書く。

【後日、第二次で指導】

(1) 疑問文と応答の練習

肯定文	There	is [are]	a book	on the desk	.
疑問文	Is [Are]	there	a book	on the desk	?
応答	Yes, there is [are]. / No, there isn't [aren't].				

1. 肯定文を元に疑問文をつくる練習。
2. ペアで疑問文とその応答の練習
3. 前後の流れを含んだ類似問題に取り組む。

三原市立宮浦中学校第2学年 英語科学習指導案

単元名 Unit6 「The Story of Silent Night」 (New Horizon English Course II)

指導者 井出 健二郎
Nicholas Bradley

1. 日時 平成21年11月18日(水) 10:00~10:50
2. 場所 本郷生涯学習センター
3. 形態 第2学年 17名(習熟度別 基礎コース)

単元について

本単元では、ブラウン家のクリスマスイヴの様子や、きよしこの夜の誕生秘話を題材に扱っている。クリスマスは多くの人々が楽しみにしている行事の一つであるが、キリスト教文化圏での本来のクリスマスの祝い方を紹介することは、異文化理解の上で有効であり、生徒も関心をもって学習できると思われる。言語材料としては There is / are の平叙文・疑問文とその応答、動名詞を扱う。これらを身につけさせることによって、どこに何があるか回りの状況を説明することができ、また、主語や目的語等に動名詞を使うことでより豊かな表現ができるようになる。また、How を用いた感嘆文や、様々なつなぎ言葉など自分の思いや感情を表す表現が含まれていることから、より積極的にコミュニケーション活動へ取り組むことができる単元となっている。

調査結果からみる課題

<誤答分析から>

平叙文の語順以外の間違いが 23.3% と多いことから There is (are) ~ の文構造、場所を表す前置詞の使い方の定着が不十分で正しい語順で文を組み立てる力が十分でない事が考えられる。既習事項を普通の授業の中で使い復習する機会をより多く与えていくも必要と思われる。

平叙文の語順で文を書いた間違いが 20.4% と多いことから、文字や符号を識別し、会話の流れをふまえて解答する力が十分でない事が考えられる。There is [are] ~ の文を対話文など前後の文と結び付けて考える問題を与えていく事も課題である。

<指導上の課題>

- ・ There is (are) ~ の文構造及び場所を表す前置詞の使い方の定着が不十分で正しい語順で文を組み立てる力が十分でない。
- ・ 文字や符号を識別し、会話の流れをふまえて適切な文をつくる力が十分でない。
(疑問文に直せていない。)

指導改善のポイント

(1) 「ひろしま学びのサイクル」との関連

ま・・・学ぶ意欲を高める授業

しっかり教える・・・様々な活動を通して基本文を繰り返し使い定着を図る。

じっくり考えさせる・・・スマートボードやピクチャーカードを使用し、基本文の語順を理解する。

はっきり表現させる・・・絵を見て英文を作り、さらに自分の考えを一文加える。

(2) 「ことばの教育」との関連

「言語技術」を活用した指導を通して、生徒に付けたい力

- ・ 情報を的確に分析する力
- ・ 具体的な根拠を明らかにして意見を聞く、読む、話す、書く力。

単元の目標

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> 新しく学んだ表現を用いて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ There is [are]～. を用いて身の回りのことを表現し簡単な対話ができる。 ・ 動名詞を主語や目的語とする文を用いて身の回りのことを表現できる。 ・ 場面や心情に応じた音読ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ There is[are]～. や動名詞を含む会話や文を聞いたり読んだりして内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ There is [are]～. (平叙文・疑問文と応答) の意味と使い方について理解している。 ・ 動名詞が主語や目的語になる文の意味と使い方について理解している。

指導と評価の計画

(全9時間)

次	学習内容(時数)	評 価				評 価 規 準	評価方法
		関	表	理	知		
一	There is[are]～.の文の理解と練習 (1) 【本時 1/1】	○				<ul style="list-style-type: none"> ・ 言語活動において積極的に学んだ表現などを使っている。 ◎ ・ There is [are]～. の意味、文構造、使い方について理解している。 	行動の観察 ワークシート 後日テスト
	Starting Out の内容理解 (1)		○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場面や心情に応じた音読ができる。 ・ 書かれた内容について正しく読み取ることができる。 	行動の観察 ワークシート
二	There is[are]～. の疑問文と応答の理解と練習。 【検証問題】 (1)	○				<ul style="list-style-type: none"> ・ 言語活動において積極的に学んだ表現などを使っている。 ◎ ・ There is[are]の疑問文の意味・文構造・使い方について理解している。 ○ ・ 前後の流れをふまえて適切に英文が書ける。 	行動の観察 ワークシート
	Dialog の内容理解 (1)		○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場面や心情に応じた音読ができる。 ・ 対話文を聞き大切な部分を聞き取ることが出来る。 	ワークシート
三	目的語になる動名詞の理解と練習 (1)	○				<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・ 間違えを恐れず、既習の表現やつなぎ言葉などを使い、積極的に英語を使おうとしている。 ◎ ・ 動名詞の意味と使い方について理解している。 	行動の観察 ワークシート 後日テスト
	Reading for communication の内容理解 (1)		○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場面や心情に応じた音読ができる。 ◎ ・ 書かれた内容について正しく読み取ることができる。 	行動の観察 ワークシート
四	主語になる動名詞の理解と練習 (1)		○			<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・ 話そうとすることを聞き手に正確に伝えることができる。 ◎ ・ 動名詞の意味と使い方について理解している。 	行動の観察 後日テスト
	Reading for communication の内容理解 (1)		○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場面や心情に応じた音読ができる。 ・ 書かれた内容について正しく読み取ることができる。 	行動の観察 後日テスト
五	単元テスト (1) 暗唱テスト				◎	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・ There is [are]～. や動名詞を使った文の意味・使い方等について理解し手いる。 ○ ・ 書かれた内容について正しく読み取ることができる。 ○ ・ 伝えようとする事を適切に書くことができる。 ○ ・ 意味のまとまりをとらえ適切な区切りで暗唱できる。 	テスト

本時の学習

(1) 本時の目標

・ There is / are ～. の文の意味・文構造・使い方を理解する。

(2) 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
1. ウォームアップを行う。			
<ul style="list-style-type: none"> ○ Greetings ○ 前置詞 (句) の復習 ○ JTE と ALT の話を聞き There is ～. の文の意味を推測する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語との語順の違いを簡潔に説明し口頭練習する。 ・ 小道具等を使いわかりやすく生徒に提示する。 		
本時の目標： どこに何があるかの表現を使えるようになろう。			
2. There is (are) ～. の文の基本練習			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本文の口頭練習 (1) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> There is a book. There are two books. </div> ○ 基本文の口頭練習 (2) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> There is / a book / on the desk. There is / 名詞 / 場所を表す語句 </div> ○ 部屋の中にある物について聞き合い、聞いた事を英文で書く練習。 (ワークシート1) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> A: What is on the desk? B: There is a ～. </div> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵を使い There is [are] ～. の部分のみ、テンポ良く繰り返し口頭練習する。(全体→個人) ・ 前置詞句を含めて基本文の語順を簡潔に説明 ・ 絵を見て基本文を繰り返し練習 (全体→ペア) ・ 簡潔に説明し、テンポ良く進めていく。 ・ 机間指導で生徒の聞き合いを支援していく。 ・ 英文を書く作業を支援していく。 	<p style="text-align: center;">基礎的基本的な内容を理解させるようしっかり教える。</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">教</p>	<p>積極的に活動に参加している。</p> <p style="text-align: right;">行動の観察</p> <p style="text-align: right;">後日テスト</p>
3. 実際の ALT の部屋の写真を見て、There is (are) ～. の文をつくる。ALT に質問する。			
<ul style="list-style-type: none"> ○ ALT の部屋の中の写真を見て、英文をつくる。さらに ALT に質問する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> There are many CDs in this room. Do you like music, Nick? </div> (ワークシート2) ・ まず各自で考える 個人思考 ・ ペアで考えを交換する。 ペア思考 ・ ペアで考えた文で ALT に質問する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JTE と ALT でわかりやすく例を示す。 ・ ヒントとなる語句を与え、英文をつくる作業を支援していく。 ・ ペアで英文を推こうし、ALT に質問し答えてもらう。 ・ 全部のペアが発表できるよう支援する。 	<p style="text-align: center;">生徒が各自で英文を作れるようじっくり考えさせる。</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">考</p> <p style="text-align: center;">はっきりと発表する。ALT にしっかり質問させる</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">表</p> <p>新しく学んだ表現を積極的使おうとしている。</p>	<p>ワークシート</p> <p style="text-align: right;">後日テスト</p>

4 今日の学習を振り返る。

○本時の評価問題をする。

1. 日本語の内容に合うよう、()内の語を並びかえて正しい英文をつくりなさい。
- ①机の上に手紙が1通あります。
 (a letter / there/ is) on the desk.
 _____ on the desk.
- ②テーブルの下には猫が2匹います。
 (are / cats / there / under / two) the table.
 _____ the table.
- ③机のそばにギターがあります。
 (the desk / by / is / a guitar / there / .)

2. 日本語の内容に合うよう、下線部に敵語を補って英文を完成しなさい。
- ①私の町には大きな公園があります。
 _____ a park big park _____ my town.
- ②その部屋にはコンピューターが5台あります。
 _____ five _____ the _____

5 次時の学習内容を確認する。

- 次時は Starting Out の内容理解
 ○家庭学習 ワークシートをやって
 くる。

Analysis of Results in an Investigation into a Problematic Question in a Subject

6.

Look at the sentence below and rearrange it into the correct order. The word that begins the sentence is also written with a lower case letter.

(4)

A: (there/in/are/books/comic) the library?

B: No, there aren't.

【The Question' s Purpose】

To see if the student can understand the sentence structure "There is [are]" and write it in the correct order.

Content/Are of Study

Writing

(a) To distinguish letters or symbols and write correctly with due attention to the spaces between words.

(b) To take notes or write one's impressions or statements of agreement/disagreement and reasons for it with regard to what students have listened to or read.

	Percentage of Correct Answers
Our School This Year	56.3%
Our School Last Year	58.9%
National Average Last Year	40.6%

Type of Answer	Correct Answer	Declarative Sentence	Exceptions	No Answer
Our School	56.3%	20.4	23.3%	0

Necessary skills in order to answer the question

Construction and understand of a sentence: There is (are)

To understand the meaning and use of prepositions.

To distinguish between letters or symbols and provide correct answers based on the flow of conversation.

Knowledge of 漫画=comic book

Analysis of Incorrect Answers

Students were unable to write a declarative sentence in the form of "There is (are)". The students' use of prepositions was found to be unsatisfactory. They also lacked the ability to construct a correctly ordered sentence.

Students made mistakes constructing a declarative sentence. They were found to lack ability in use of punctuation and answering the question based on the flow of conversation.

From follow-up research the misuse of prepositions was about 8%, from this we can tell that the students knowledge and understanding of the use of prepositions is unsatisfactory.

Points of Improvement of Teaching based on the Analysis of the Investigation' s Results

Unit 6: The Story of Silent Night (New Horizon English Course 2)

Resulting Issues

【Ability to Solve the Problem】
 The use of prepositions and the understanding of sentence construction. The ability to write correct sentence based on the flow of conversation.

【Problems faced by Teachers】
 The construction of a "There is (are)" sentence and the correct use of prepositions was found to be unsatisfactory.

*Students were unable to distinguish punctuation correctly and answer the question correctly based on the flow of conversation.

Teaching Pointers

To improve the students' understanding by using mainly visual examples. To use pictures and verbal repetition so that the students can make correct sentence construction.

【Teaching Resources】
 Explain the difference between Japanese and English prepositions (in English they come before the noun etc.). Practice with verbal repetition.

Explain the sentence order and through interesting activities, make the students enthusiastic to learn.

Repetition of negative and interrogative sentences. Understand the dialogue and write a correct sentence accordingly.

1. Review of Prepositions

On top of understanding that the preposition comes before the noun, use pictures and verbal repetition of prepositions to cement the concept in the students' minds. To use the visual equipment effectively.

	Noun	
On	机 the desk	の上に

2. Practice of the structure "There is (are)"

There is (are)	A book	on the desk
ーがあります。	物 (名詞)	場所を表す語句

(1) Understanding of word order
 (2) Verbal practice using pictures.
 (3) Ask what's in the room in pairs.
 (4) Look at the picture of the room and make a "There is (are)" sentence plus one extra.

3. Based on the dialogue' s flow, while paying attention to punctuation write a correct English sentence. (follow-up lesson)

Declarative		There	is (are)	a book	on the desk	.
Interrogative	Is/Are	there		a book	on the desk	?
Answer	Yes, there is (are)			No, there isn' t (aren' t)		

(1) Make questions based on the affirmative.
 (2) Practice in pairs.
 (3) Try questions similar to the original problem.

About the Unit

In this unit, it is Christmas Eve in the Brown household, the story behind the song Silent Night is told here. Whilst Christmas is looked forward to by many Japanese people, this unit is useful to introduce how Christians view Christmas and to show the students its true origins. This is something that will interest the students and is an effective way to teach cultural understanding. It also deals with the "There is (are) declarative sentence form, the interrogative form and its response and use of the gerund. Through learning this the student can describe situations surrounding them, with the noun at the centre, students can widen their knowledge of subjects, objects and adverbs and therefore come to be able to use far richer expression. Also, in this unit, through use of the "How" exclamatory sentence and various linking words, the students can learn to express their own thoughts and feelings, which allows for more positive communication activities.

Problems Arising from the Results of the Research

(from the analysis of incorrect answers)

The percentage of students found to make mistakes other than ordering a declarative sentence correctly was large at 23.3%. This indicates that they are unable to understand the construction of a "There is (are) sentence and are unable to use prepositions correctly to indicate object placement. It seems necessary to review concepts already learned in day to day lessons to give the students chances to practice these things again and again. 20.4% of students made the mistake of constructing a declarative sentence. This indicates a lack of ability to recognize punctuation indicators and answer the question based on the flow of conversation. We should teach the students to look carefully before and after the target sentence in order to solve dialogue-based problems.

Points of Improvement

(1) The relation to "Hiroshima's Learning Cycle" (ひろしま)

まー学ぶ意欲を高める授業 (Lessons that heighten the desire to learn)

Firm Teaching – through various activities cement the basic sentence through repetition

Thought Provoking – get the students to understand the word order of the basic sentence, mainly through visuals.

Clear Expression upon seeing a picture the students should make an English sentence and moreover add one more sentence including their own thoughts.

(2) The relation to "Kotoba no Kyoiku"

Students acquire the desired level of "Language Skill" through guidance in order to apply it to practical situations.

*Vocalize the appearance of a room, guess the owner of the room verbally and make one English sentence.

*Give clear opinions based on definite foundations. Improve listening, reading, speaking and writing abilities.

The Goal of this Unit

Interest, Willingness, Attitude towards Communication	Ability of Expression	Ability of Understanding	Knowledge/Understanding of Language and Culture
Use newly learned expressions and try to communicate positively.	Have simple dialogues using "There is (are)" sentences to describe the things around oneself. Use sentences containing a gerund, a subject and an object to express the things around oneself.	To understand through reading and hearing a conversation the contents of "There is (are)" sentences and also sentences containing a gerund.	To understand the meaning and use of "There is (are)" sentences (Declarative, Interrogative and Response)

Plans for Teaching and Evaluation

(Hours)

	Learning Content (Hours)	Evaluation				Criteria	Method
		A	C	E	K		
1	Understand "There is (are)" sentences and practice. (Today's lesson)	○				To positively use expressions that have been learned in the language activity. To understand the meaning and construction of a "There is (are)" sentence.	Observation Worksheet Next day test
	Understanding the content of "Starting Out"		○	◎		To be able to read aloud in response to situation and feeling. To read correctly the content of what has been written..	Observation Worksheet
2	Understand interrogative "There is (are)" sentences and their responses. Practice.	○				To positively use expressions that have been learned in the language activity. To be able to write a suitable English sentence based on the flow of what comes before and after whilst taking care of punctuation indicators.	Observation Worksheet Next day test
	Understand the content of "Dialog"		○	◎		To be able to read aloud in response to situation and feeling. To be able to understand the main points in a dialogue through listening.	Worksheet
3	Understand and practice sentences in which objects become gerunds.	○				To try to use English positively and without fear of making mistakes using expressions learned and filler phrases. To understand the meaning and use of the gerund.	Observation Worksheet
	Understand the content of "Reading for communication"		○	◎		To be able to read with correct stress, pronunciation, intonation etc. To read correctly the content of what has been written.	Observation Worksheet Next day test
4	Understand and practice sentences in which subjects become gerunds		○			To tell correctly what we would like to say to the listener. To understand the meaning and use of the gerund.	Observation Next day test
	Understand the content of "Reading for communication"		○	◎		To be able to read the sentence and understand its meaning divided up into suitable divisions. To read correctly the content of what has been written.	Observation Worksheet
5	Unit tests Memorization and Recitation				◎	To understand the meaning and use of "There is (are)" and gerundive sentences. To be able to read the sentence and understand its meaning To be able to write suitable sentences to impart information. To be able to memorize and recite sentences and understand their meaning through dividing them up into suitable sections.	Test

※ Evaluation A=Attitude C=Comprehension E=Expression K=Knowledge

Content of the Lesson

(1) Today's Goal

To be able to say where things are.

(2) Today's Learning Procedure

Activity	Points that require special attention	Criteria	Method
1 Warm up			
Greetings Review prepositions Listen to the JTE and ALT's conversation. Guess at the meaning of "There is ~"	*Explain Clearly the difference from a Japanese sentence order and then practice verbally *Explain clearly using small objects and cards.		
Today's goal: To be able to say where things are.			
2 Practice the sentence "There is (are)"			
*Practice the basic sentence (1) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">There is a book.</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">There are two books.</div> *Confirm the word order of the basic sentence. *Practice the basic sentence (2) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">There is / Noun / Prepositional Phrase</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">There is / a book / on the desk</div> *Using Worksheet 1, ask about the objects in the room. Write down the things heard as an English sentence. <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">A: What is on the desk?</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">B: There is a ~.</div>	*Using pictures, a good tempo and repetition, practice the "There is (are)" form verbally. As a whole class and individually. *Succinct explanation of the word order of a sentence containing a prepositional phrase. *Looking at pictures, practice the basic sentence orally. As a class and in pairs. *Give a clear explanation and then proceed with an upbeat and fun tempo. *Support the students carrying out their activity at their desks and give guidance. *Support and help the students in writing their English sentences.	Use expressions learned positively	
3. Look at a picture and make a "There is (are)" sentence			
* Show a picture of the ALTs room. <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">There are many CDs in this room.</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">Do you like music Nick?</div> *Make a sentence and ask ALT a question.	*JTE and ALT give easy to understand examples. *Support the students carrying out their activity at their desks and give guidance. *Support and help the students in writing their English sentences. *Make English sentences in pairs,	Able to write suitable English sentences	Worksheet Next day test

4. Review today's lesson

Today's evaluative problems.

1. 日本語の内容に合うよう、()内の語を並びかえて正しい英文をつくりなさい。

①机の上に手紙が1通あります。

(a letter / there / is) on the desk.

_____ on the desk.

②テーブルの下には猫が2匹います。

(are / cats / there / under / two) the desk.

_____ the desk.

③机のそばにギターがあります。

(the desk / by / is / a guitar / there / .)

2. 日本語の内容に合うよう、下線部に敵語を補って英文を完成しなさい。

①私の町には大きな公園があります。

_____ a park big park _____ my town.

②その部屋にはコンピューターが5台あります。

5. Tell the students the contents of the next lesson

1. Understanding the "Dialog" featured in the next lesson.

2. Give them a worksheet/handout to complete for their homework.